

事務事業名		市長とおしゃべりランチ開催事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり				事業区分	担当組織	担当部	総合政策部	担当課	政策調整課
	政策	1 人権を尊重した市民参加によるまちづくり					担当係	広報広聴係	担当課長名	大木 聡	
	施策	3 市政情報の共有と広聴活動の充実					新規事業・継続事業	継続事業			
	基本事業	2 広聴活動の充実					実施計画事業・一般事業	一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H20年度～		根拠法令 条例等	市長とおしゃべりランチ実施要項				
	事業区分					市単独事業・国県補助事業	市単独事業				
						任意的事業・義務的事業	任意的事業				
						実施方法	直営				
						事業分類	広報・広聴・啓発事業				
						リーディングプロジェクト	該当なし				
						市長マニフェスト	該当なし				

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
・市長と市内で活動しているグループの方々と 昼休みの1時間を利用し、会食をしながら、気 軽な雰囲気ですべての5つの基本目標「① 暮らし・安全安心」「②健康福祉」「③産業」「④ 教育・文化」「⑤市民参加と協働」をテーマとし て、特に話したい内容に沿って懇談する。また、 懇談の中で出された意見や提案などにつ いては、可能な限り市政に反映していく。 対象:市民または市内に通勤、通学している 人で構成する5～10人のグループ		活動内容 ・開催回数・・・6回(6団体、延べ63名参加) ・テーマ別懇談回数 ①暮らし・安全安心・・・2回、②健康福祉…………なし ③産業……………1回 ④教育・文化……………3回 ⑤市民参加と協働……………なし						
		活動指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
		開催回数	回	5	6			
		参加グループ	団体	5	6			
		参加者数	人	37	63			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)								
・市民(大学生以上)		対象指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (見込)	29年度 (見込)
		市民数(人口)	人	123,182	122,582			
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)								
目的 ・市政を身近に感じてもらうとともに、市政への 理解を深めてもらう。		成果指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
		参加者数	人	37	63			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)								
・市民の意見が行政に反映されている。		上位成果指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)	29年度 (目標)
		市民の意見が行政へ取り入れ られていると認識している市民 の割合	%	16.5	15.1	31.0		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円		0	0	0	0	0		
	事業費計(A)	千円		0	0	0	0	0		
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
人件費	正規職員従事人数	人		2	2	2	2	2		
	のべ業務時間	時間		200	200	200	200	200		
	人件費計(B)	千円		778	788	788	788	788		
	トータルコスト(A)+(B)	千円		778	788	788	788	788		

事務事業名	市長とおしゃべりランチ開催事業	担当部	総合政策部	担当課	政策調整課	担当係	広報広聴係
-------	-----------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	市長が市内で活動しているグループの方々と会食をしながら、気軽な雰囲気の中で特定のテーマを中心に佐野市のまちづくりについて懇談し、市政を身近に感じてもらうとともに、市政への理解を深めてもらうことを目的に平成20年度から実施。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	なし
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	市民から、市長と身近に懇談できて、とてもよとの意見あり。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	なし

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案 市内で活動しているグループの方々と会食をしながら、気軽な雰囲気の中で特定のテーマに沿って懇談し、その中で出された意見や提案などについて、可能な限り市政に反映していくことは必要である。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案 市民に市政を身近に感じてもらうとともに、市政への理解を深めてもらうことは、必要である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案 市民を対象として、市政を身近に感じてもらうとともに、市政への理解を深めてもらうことは、妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案 市民の方に市政を身近に感じてもらい、市政への理解を深めてもらうことが目的であるため、引き続き広くPRを行い、参加団体を増やしていく必要がある。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案 おしゃべりランチに係る準備等事務は人件費のみであり、削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案 市民の意見を行政に反映させるための事業であり、昼食代の受益者負担は適正である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 市民に市政を身近に感じてもらうことや、市政への理解を深めてもらうためにも廃止はできない。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) 現状維持	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					